

記者発表資料

平成24年 8月30日
九州地方整備局
延岡河川国道事務所

「五ヶ瀬川水系コイヘルペスウイルス病対策本部」解散のお知らせ

平成24年8月2日付けで九州地方整備局延岡河川国道事務所に設置しました「五ヶ瀬川水系コイヘルペスウイルス病対策本部」（対策本部長 延岡河川国道事務所長 春田 義信）を平成24年8月30日付けで解散します。

平成24年7月30日に、西臼杵郡五ヶ瀬町内の桑野内ダムでコイの斃死が確認され、その後8月1日にコイヘルペスウイルス病が確認されたことを受け、九州地方整備局延岡河川国道事務所に対策本部を設置し、直轄区間の監視体制の強化、関係機関との情報交換・連携強化を図る等、必要な対策を実施しておりました。

今回のコイヘルペスウイルス病は、桑野内ダム湖内にとどまり、直轄区間を含む五ヶ瀬川下流域ではコイの異常死などは確認されていないことから、下記の理由により対策本部を解散します。

<解散理由>

- コイヘルペスウイルスの潜伏期間は2～3週間であるが、8月15日を最後に、桑野内ダム湖でのコイの斃死が確認されていないこと。
- 平成24年8月30日現在、五ヶ瀬川水系にて桑野内ダム湖以外でのコイの異常死は確認されなかったこと。

【問い合わせ先】

国土交通省 延岡河川国道事務所

技術副所長 鹿毛 英樹

河川管理課長 吉田 久康

TEL：0982-31-1155（代表）

0982-31-1167（直通）

参考資料

五ヶ瀬川水系コイヘルペス病発生状況について

1. 桑野内ダム湖でのコイの斃死数推移

日時	斃死数	日時	斃死数	日時	斃死数
7/30	3	8/5	0	8/11	2
7/31	20	8/6	1	8/12	3
8/1	1	8/7	1	8/13	2
8/2	0	8/8	0	8/14	5
8/3	9	8/9	6	8/15	1
8/4	0	8/10	1	8/16	0

合計 55 匹

※ 8/16 以降、コイの斃死報告なし

2. 対策本部の取り組み状況について

- ・ 宮崎県(漁村振興課、延岡土木事務所、西臼杵支庁)との連携による情報共有。
- ・ 国直轄管理区間において、河川巡視の際、特に水面の監視を重点的実施。